

令和6年度 自由記述に対する回答

自由記述欄に貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。学校の取組に対する肯定的、賛同の声も多数あり、教職員の励みになるとともにありがたく感じております。

また、2月27日(木)に、学校関係者評価委員会を実施し、学校評議員さんのお考えも聞かせていただきました。

それぞれの観点よりいただいたご意見に対しまして、学校としての考えや、現段階で回答できること、保護者の皆様と一緒に取り組んでいきたい内容等を中心に記載いたします。紙面の都合上、全てを掲載することはできませんが、いただいたご意見を基に本年度の取組を検証し、よりよい学校となるように努めてまいります。

○ 放課後や休日の安全な行動や遊び方

放課後に学校へ遊びに来る児童は多くいます。その際の遊び方や遊ぶ場所について、機会を捉えて指導を続けていますが、十分ではないようです。危険だと感じられる内容や、事故につながるのではないかとという行動が見られますので、学年に応じた安全な遊び方についての指導を引き続き行っていきます。

学校外での遊び方についても、保護者、地域の方から心配する声を届けていただきました。地域の方々に心配や迷惑をかけるような行動について、自らの行動を振り返らせるとともに、安全な遊び方、自転車の乗り方、公共な場でのマナーについて指導を続けていきます。

その上で、校内外での遊び方や交通安全について、全校集会等を通じて指導したり、呼び掛けたりする機会を増やしていきます。

【学校評議員さんのご意見】

遊びの中から学び、成長することもあると思うが、危険な行動については学校でも指導をお願いしたい。地域で危険な行動やマナーの悪い場面があれば、私たち地域住民も声を掛けられるよう、普段から子どもたちと人間関係づくりをしていきたい。そして、地域の見守り活動も充実させていきたい。

○ 給食エプロンについて

各学級で、給食エプロンを順番に使っていくことについてのご意見をいただきました。ご心配な場合は、ご家庭で用意したエプロンを使用してもかまいません。その際は、衛生面から、袖のあるエプロン、ぼうし(三角巾)のご用意をお願いします。ご不明な点がございましたら、学校にご相談ください。

○ タブレットの活用について

タブレットを学習ツールとしてどのように活用していくのか、教員の方も研修を重ねています。ICTとこれまでの指導方法をうまくミックスして、児童の効果的な学びにつながるよう努めていきます。

【学校評議員さんのご意見】

タブレットの活用と並行して、読書活動の推進をお願いしたい。児童に勧めたい本などを紹介するなど工夫して、読書への意欲をさらに高めてほしい。

○ 宿題、自主学習について

宿題の量についてのご意見をいただきました。宿題については、各学級担任が学年に応じた量や内容を考え、負担が大きくなるように調整をしていきますが、ご心配な場合は学級担任にご相談ください。また、自主学習の在り方についてもご意見をいただきました。学校でも検討課題とし、児童にとってより実りのある学習にしていきたいと考えています。

○ 荷物について

児童の登下校時の荷物の多さについてご意見をいただきました。特に、月曜日と金曜日に荷物が多くなりがちです。例えば、図工の材料などの負担になりそうな荷物は、日にちをずらすなどの工夫をしていきたいと思えます。また、家庭学習で必要のない教材等は、学校に置いて帰ってもかまわないことになっています（いわゆる「置き勉」）。「置き勉」については、状況に応じて学級担任が声掛けをするようにしていきます。

これらの課題は、学校や地域の取組のみで改善できるものではありません。保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。